



カバニーノ & ガッティ社自動ラベラーのご紹介

イタリア中部のカネリ市にカバニーノ & ガッティ社は、45年前に創業し、現在に至るまで6000台の自動ラベラーを製造。イタリア国内だけではなく、海外でも高い評価をえています。糊とタックシールラベラーにおいては高いシェアをもち、顧客の要望に的確に対応するエンジニアリング技術と技術革新を企業の目標としています。



高い信頼・正確なラベリング・使いやすさを基本に、長期間の稼働にも耐えるラベラーの製作ライン。ラベラー専門メーカーとしての経験、熟練した組み立てスタッフと一貫した製造工程で、無駄を省いたコスト重視の製造管理。

CGラベラーシリーズ: 全てのシリーズで糊・タック混合機が可能。

CG 80



能力: ~ 2500BPH

CG 72



能力: 2000 ~ 5000BPH

CG NPS - HPS



能力: ~ 24000BPH
 タックシール専用機

CG 84



能力: 8000 ~ 40000BPH

CG 84 CR-DR



能力: 3000 ~ 8000BPH

CG 84 FR



能力: 3000 ~ 5000BPH

カバニーノ&ガッティ社自動ラベラーの特徴



シンプルなパーツ構成で、各パーツも軽量化。

糊ステーション



糊パレットのシャフトは1本で、独特な糊パレットの動きとなり、マガジンからのラベルの取り出しはほぼ直線運動。ラベル切れを極力排除します。

ピンへの押しつけ深さ・センタリングの調整は、目盛り付きのダイヤルで復元性を保証。メンテナンスも楽なパーツ点数の少ない構造。

糊・タックシール混合ラベラー



左側がタックシール、右側が糊ステーションの実例。セーフティガードも実用的で、セーフティガードの外からラベルの供給が可能。

マガジンには運転中でも調整可能なマガジンへのパレットの挿入距離の調整ネジがあり、同型ラベルの異なる紙質への対応が容易。

糊とタックシールが混在することで、1台のラベラーの可能性が数倍にもふくらみます。

タックシールはラベリング状態の再現が容易で、従来のラベルでは不可能な材質・形状のバリエーションが豊富で、表をタックシール裏貼りは共通の糊ラベルという組み合わせの他にも、糊ラベルの上にタックシールを貼るという従来では不可能なラベリングができ、新しいマーケティングにも活用されます。

特に糊ラベルでは調整の難しいエンボスやアルミまたはビニールコーティング加工紙のラベリングに威力を発揮します。

排ピンリジェクター



独自に開発した汎用性の高い排ピンプッシャーを装備し、調整・メンテナンスも容易で、エア駆動のピストンを使用。ラベラー内のシーケンサーで作動も管理して、小型で軽量ながら確実な作動を保証します。

NG信号が10回以上連続すると、ピンストッパーを作動させ本体内の全てのピンを自動で排除します。

能力 ~ 200BPM

排ピンコンベアー



排ピンコンベアーにはR250の樹脂コンベアも装備可能で、不可能とされていた狭い場所にも十分なアキュムを確保。全てインバーター制御で通常の生産時には停止し、NG信号が出力された必要な場合のみ、コンベアーは稼働。省エネ設計です。

レイアウトにより最適な設計を提案致します。

CCDカメラなど画像処理機器との連動



CCDカメラやバーコードリーダーなどで様々な包装の仕上げの管理が可能です。ご要望に合わせて様々なユニットを提案致します。

ステップモーター駆動ピンテーブル



山洋電機製のステップモーターを使用。ベルトドライブでピンテーブルを駆動。自在な回転パターンを実現します。

ステンレスと樹脂でまとめたピンテーブルで、洗浄も容易。ピンへの汚れを防ぎます。

各コンポーネントも国産ブランド。プログラムユニットは松下電機(NAIS)製。

カルーセル上部のプログラムユニット



タッチパネルで容易なプリセットプログラムの設定。51通りの回転パターンを記憶可能。



輸入特約店

ArchiPac (有)アーカイ・パック 〒251-0861 神奈川県藤沢市大庭5104、小糸東2-102
電話 0466-89-1688 FAX 0466-89-1688
eigyo_machinery@archipac.co.jp